

# 高速道路ネットワークの整備による地域振興

～沿線地域の産業発展と非常時の物流支援～

## 高速道路整備状況図



### ◇首都圏中央連絡自動車道（圏央道）

<主な機能・役割>

- 首都圏の道路交通の円滑化
- 災害時の緊急輸送道路・代替路の確保 など

### ◇東関東自動車道水戸線（東関東水戸線）

<主な機能・役割>

- 北関東方面との連携強化
- 茨城港、鹿島港を結び利便性向上 など

### ◇スマートIC（SIC）

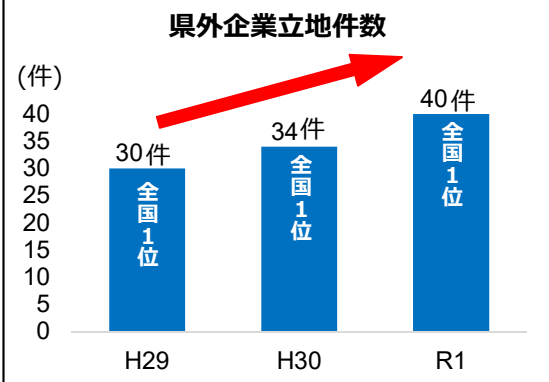
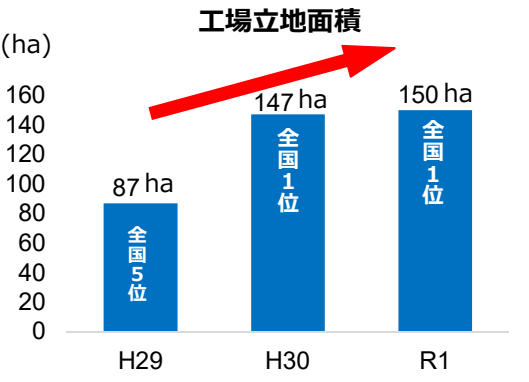
<主な機能・役割>

- 救急医療アクセスの支援
- 周辺道路における混雑緩和 など



## ■沿線地域の産業発展

県内高速道路の整備により、沿線地域を主とした工場立地面積は増加し、圏央道県内区間全線開通(H29年2月)以降、**県外企業立地件数は全国1位!** 圏央道4車線化による更なる**ストック効果の発現に期待!**

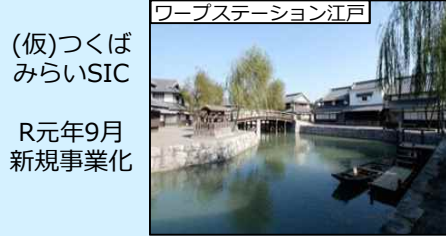
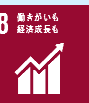


出典：令和元年工場立地動向調査（経済産業省）

出典：令和元年工場立地動向調査（経済産業省）

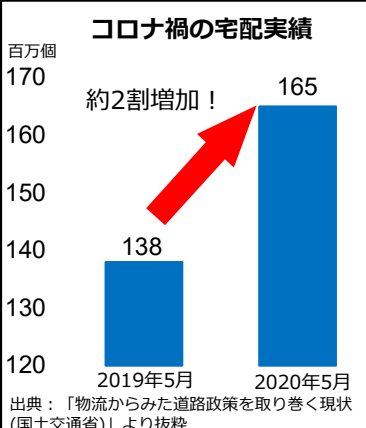
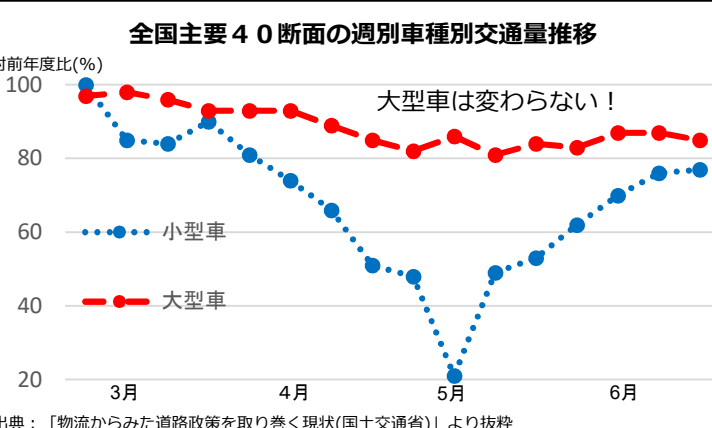
## ■SICによる地域振興

スマートICの整備により観光地への**アクセスが向上!**



## ■非常時にも必要となる物流の支援

コロナ禍でも大型車の交通量は変わらず、安定的な物流を支えている。自然災害時などあらゆる状況下でも機能する高速道路ネットワークが**物流事業者を支援し、地域経済活動に貢献!**



出典：「物流からみた道路政策を取り巻く現状(国土交通省)」より抜粋

出典：「物流からみた道路政策を取り巻く現状(国土交通省)」より抜粋

## ■SA・PAでの地域振興

SA・PAの利用拡大に向けて県・稲敷市・ネクスコの共催で**ケータリングを出店させPAを有効活用!**

